



えいなん

弥富市立栄南小学校
学校通信 No. 46
令和6年12月6日



4小学校合同防災キャンプ(TKEスポーツセンター) 11月28日(木)

弥富市は海拔ゼロメートル地帯であり、防災教育に力を入れています。合同防災キャンプは令和5年度から、統合する4小学校(大藤小・栄南小・十四山東部小・十四山西部小)で行っています。

初めに、日本赤十字奉仕団愛知支部地域奉仕団の方たちに、炊き出しについて教えていただきました。今年はアルファ米に水を入れて、わかめご飯を作りました。食べられるようになるまで時間がかかるので、先に準備しました。

次に、4つのエリアを学校ごとに体験しました。

① 命を守る仕事【海南病院 DMAT】

DMAT(災害急性期にて医療活動を行う医療チーム)の実際の活動について説明を受け、隊員が持っている装備の中身を見せていただいたり、災害地に行く車(DMAT車)の中を見せていただいたりしました。

② 電気の安全・安心【中部電力パワーグリッド(株)】

電気の流れや停電が発生する理由を聞いた後、ブレーカー操作や備蓄ラジオへ充電しました。

③ 心肺蘇生法【海部南部消防組合】

心肺蘇生についての説明のあと、全員が胸骨圧迫の体験をしました。



④ 災害時応急給水方法【海部南部水道企業団】

水の備蓄は一人1日3Lが目安。6L入る水袋に水を入れる体験をしました。



お昼ご飯はわかめご飯・魚肉ソーセージ・羊羹です。

午後からは、学校ごとではなく、くじで決まったグループに分かれて活動しました。避難所運営について考える体験をしたり、新聞紙で作るスリッパとビニル袋で作るカップを愛知黎明高等学校防災委員会の生徒から教えてもらいました。

他校と混ぜた交流に、初めは緊張していた子も、勇気を出して話しかけている様子がみられました。中学校に入る前に、交流できてよかったです。